





TOJOお勧め コーラル・海水魚・熱帯魚・水草全100種類

By Hisayuki TOJO

1		名前	ハードチューブ	学名	<i>Protula sp</i>	分布	西部大西洋～インド洋
		特徴	ピンク色がとにかくきれいです。いつまで見てもあきません。ハードチューブは石灰質の硬いチューブ状の中にゴカイ類が入り暮らしています。ピンセット等で先を触るとあわてて引っ込みます。				
2		名前	チヂミトサカ	学名	<i>Nephthea sp</i>	分布	西部大西洋
		特徴	淡いピンクがとてもきれいなソフトコーラル。ソフトコーラルには好日性のものと陰日性のものがありますが、この種類は光を必要とします。水流は絶やさず波のように当てると良いでしょう。				
3		名前	ハナガササンゴ	学名	<i>Goniopora labata</i>	分布	西部大西洋
		特徴	透き通るようなポリプを長くすればするほどきれい。栄養剤を与えるよりきれいな水を維持する事に専念しましょう！				
4		名前	ヒメシャコガイ	学名	<i>Tridacna crocea</i>	分布	インド洋～太平洋
		特徴	20cm程度で飼育は容易。ブルー・パープル・茶系統の色合いが有る。強めの光が必要。メンテナンスの時は手で仰いであげると魚の死骸を吐き出すこともあります。				
5		名前	コエダナガレハナサンゴType1.	学名	<i>Euphyllia divisa</i>	分布	西部大西洋～沖縄
		特徴	チョウジガイ科のナガレハナサンゴ属に分布します。通称タコアシブランチとも呼ばれ触手がいくつかに枝別れしているのが特徴です。ブルー系の強めの光と液体肥料をスポットで吹きかけると良く育ちます。				

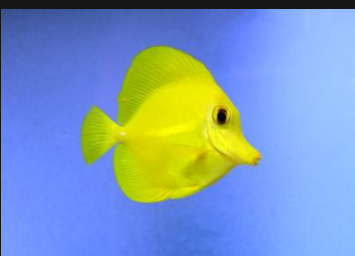


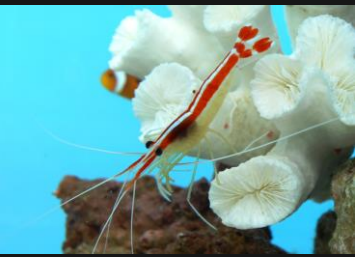

6		名前	コエダナガレハナサンゴType2.	学名	<i>Euphyllia divisa</i>	分布	沖縄以南
		特徴	良い環境であると触手を10cm程伸ばします。隣のサンゴにダメージを与える事もあるので隣との間隔は十分に取らしましょう。和名でツツマルサンゴとも呼ばれています。このタイプの触手は枝分かれしていません。今のところ学名は同じです。				
7		名前	チヂミウスコモンサンゴ	学名	<i>Montipora aequituberculata</i>	分布	奄美以南・西部太平洋
		特徴	すり鉢状に成長していきます。強めの光と水流そして栄養分を必要とします。				
8		名前	バブルコーラル	学名	<i>Plerogyra sinuosa</i>	分布	西部太平洋～沖縄
		特徴	ミズタマサンゴの言い方の方が多くようです。縦に白いラインのあるものは「キャッツアイ」とも呼ばれる。夜になると触手を伸ばさず。				
9		名前	クサビライシ	学名	<i>Fungia concinna</i>	分布	奄美以南・西部太平洋
		特徴	底が平の為ライブロックの上に飾るより、レイアウト全面の底砂へじかに置いたほうが安定します。強い光を好む為周りにさえぎる物が無いように配置します。				
10		名前	スターポリプ	学名	<i>Pachyclavularia violacea</i>	分布	西部太平洋～沖縄
		特徴	主にグリーンの触手をしたものが多く、水に揺らぐ様子はまるで風になびく草原の緑のように触手が揺らめきます。				

11		名前	コフキウミアザミ	学名	<i>Xenia mayi</i>	分布	西部太平洋熱帯域
		特徴	比較的丈夫な種類です。飼育水槽の中でも容易に繁殖できる種類。補助ポンプを使い軽い水流を常に当てておくと良い。				
12		名前	アカオウヤギ	学名	<i>Verrucella mineacea</i>	分布	本州中部以南
		特徴	常に新鮮な水を好みます。メンテナンスで水を換えた直後にポリプを開く事があります。余り強い光がなくても長持ちします。				
13		名前	ハタゴイソギンチャク	学名	<i>Stichodactyla mertersii</i>	分布	西部太平洋～インド洋
		特徴	カクレクマノミが大好きなイソギンチャクです。触手は短いものの腕等に絡み付かれると後が大変。強めの光があれば元気です。イソギンチャクは自分の居場所を変えていきます。オーバーフロー水槽の場合フロー管に吸い込まれると生体もダメージを受けたうえ、水があふれることがあるので要注意！				
14		名前	サカズキウミキノコ	学名	<i>Sarcophyton cinereum</i>	分布	沖縄以南
		特徴	サカズキウミキノコは強めの光と新鮮な流水を好みます。ひまわりの様に光源の方向を向きます。補助ポンプ等を使い適度な流水をしてください。				
15		名前	ヒユサンゴ	学名	<i>Tracypbyllia geoffroyi</i>	分布	西部太平洋
		特徴	丸い形と色合いが人気。蛍光灯の光でも比較的丈夫。カラーバリエーションが豊富なのでレイアウト水槽に使いやすい。ブルー系の蛍光ランプが理想的です。				



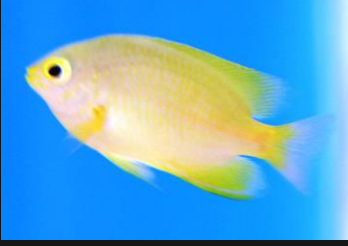


16		名前	イボヤギ	学名	<i>Tubastraea coccinea</i>	分布	本州中部以南
		特徴	オレンジ色がきれいなサンゴです。通常サンゴ類は褐虫藻と共生していますがイボヤギはそれを持たないため特にフードや栄養はまめにあげなくてはなりません。				
17		名前	スナギンチャク	学名	<i>Dofleinia armata</i>	分布	沖縄以南
		特徴	サンゴよりはイソギンチャクに近い仲間です。大部分は砂の中にもぐっています。見た目はきれいですが結構毒性が強いので注意して扱います。				
18		名前	ブルースポンジ	学名	不詳	分布	インド洋～太平洋
		特徴	流水が必要です。気が付くと外部フィルターの中でも繁殖しているほど光が無くても良く育ちます。光を当てすぎると逆にこげたように駄目になります。スポンジはまだ解明されていない部分の多い生き物で、サンゴでもなく海草でもなく魚介類でもないようです。				
19		名前	ナガレハナサンゴ	学名	<i>Euphyllia ancra</i>	分布	西部太平洋熱帯域
		特徴	触手の先端がへの字になるのが特徴的です。強い光を好みます。比較的取り扱いやすい種類です。水温上昇には注意！				
20		名前	エダアワサンゴ	学名	<i>Alveopora allingi</i>	分布	西部太平洋熱帯域
		特徴	余り強い光でなくても十分に育ちます。主にインドネシアから輸入されカラーバリエーションも豊富です。				

21		名前	ハナイソギンチャクモドキ	学名	<i>Discosoma bryoides</i>	分布	本州中部以南
		特徴	比較的丈夫です。強めの光を好み岩肌に沿って成長し増えていきます。その形からディスクコーラルとも呼ばれています。この種類は常に歩くように移動します。				
22		名前	イボハタゴイソギンチャク	学名	<i>Stichodactyla haddoni</i>	分布	沖縄以南
		特徴	クマノミ、トウアカクマノミ、ミツボシクロスズメが好んで共生します。毒性が強いのので扱いには要注意です。うかつに手を入れると巻き付くように絡みます。その時は皮膚科に直行です。				
23		名前	スバスバサンゴヤドカリ	学名	<i>Calcinus laevimanus</i>	分布	インド洋～西部太平洋
		特徴	レイアウトの底にはやはりいて欲しいと思います。沖縄地方では良く目にします。ヤドカリはそれ自体が動くレイアウトになり、見ていてあきる事はありません。				
24		名前	カエルアンコウ	学名	<i>Antennarius pictus</i>	分布	インド洋～西部太平洋
		特徴	水槽の底を歩くように動く姿はとても面白い。カラーバリエーションも豊富です。とてもデリケートなので飼育の難易度はたかいです。				
25		名前	コブヒトデ	学名	<i>Protoreaster nodosus</i>	分布	中・西部太平洋～インド洋
		特徴	黒い点が目のように見えてまるで人が手を上げているように見えますね。サンゴを食べたりもしますが一匹は入れておきたいメンバーですね。				



海水魚

1		名前	キイロハギ	学名	<i>Zebrasoma flavescens</i>	分布	中・西部太平洋～インド洋
		特徴	デリケートな魚と伝えられていますが意外と丈夫で元気者。色合いがきれいなのでレイアウト水槽には欠かせません。				
2		名前	フエヤッコダイ	学名	<i>Forcipiger flavissimus</i>	分布	太平洋～インド洋
		特徴	チョウチョウウオや口の長い魚が主にサンゴ等を食べる。サンゴをフードとして入れるのであればともかく、食べられたくないサンゴと一緒にやめましょう。				
3		名前	ネオンテンジクダイ	学名	<i>Apogon parvulus</i>	分布	西部太平洋
		特徴	とてもきれいに輝くボディー。小さい為1匹では目立ちにくいが群泳する姿は何とも言えなく美しい。フードも良く食べ丈夫です。				
4		名前	スカンク・シュリンプ	学名	<i>Lysmata amboinensis</i>	分布	太平洋～インド洋・西部太平洋
		特徴	別名アカスジモエビ。スカンクのシッポ模様なのでこの名が付きましたが、決して臭くはありません。とても可愛いクリーナーシュリンプです。フードは何でも食べておとなしく丈夫です。時々他の魚に飛び掛りクリーナー行動を見せることがあります。又大きな魚はそれを期待してわざと横になってエビを受け入れます。初めて水槽に入れる際は水合わせにゆっくりと時間をかけて慎重に行いましょう。				
5		名前	テングカワハギ	学名	<i>Oxymonacanthus longirostris</i>	分布	インド洋～西部太平洋
		特徴	カワハギの仲間には皆独特の色彩で面白いですね。しかし個性も強い事が多いようです。元気な分だけ困った何かをしでかすかも…飾り珊瑚の中に隠れているのでレイアウトを変えるときは注意して下さい。				






6		名前	ブラックチップシャーク	学名	<i>Carcharhinus melanopterus</i>	分布	紅海・インド洋・太平洋
		特徴	<p>観賞用のサメにはイヌザメやネコザメ、ネムリブカ等ありますが常に泳ぎ回りサメらしいイメージはこのサメが一番でしょう。サメには表情があるといわれています。世話をするスタッフはサメに名前を付け顔を見ただけで見分けが付きます。水槽サイズは最低幅3メートル以上、奥行1m以上、高さ90cm以上が必要です。特にコーナーは鼻先をぶつけないように曲げて作ります。3メートル程度の水槽では2匹以上入れると腸洗浄(腸を体の外に出して洗う習性)の際に他のサメに食べられることで死に至ります。2メートル位の水槽でも死にませんが、ストレスで長生きできません。</p>				
7		名前	ホワイトソックス	学名	<i>Lysmata bebelius</i>	分布	インド洋・太平洋
		特徴	<p>白い靴下をはいたように見えることからホワイトソックスという名が付けました。赤がとてもきれいでクリスマスシュリンプとも呼ばれています。甲殻類は時おり脱皮を繰り返します。水槽内で抜け殻が見られることがあります。これは成長している証です。初めて水槽に入れる時は水合わせを特に慎重に行いましょう。</p>				
8		名前	カクレマノミ	学名	<i>Ampbiprion ocellaris</i>	分布	西部太平洋
		特徴	<p>「ニモ」で一躍有名になりました。しかしそれ以前から人気ナンバーワンの魚です。オレンジ色の体に黒の縁取りの白いラインは良く目立ちます。可愛い顔をしています。大きくなると意外に縄張り争いは激しいものがあります。イソギンチャクがなくても水槽内ではあまり泳ぎ回らず気に入ったところに仲間と一緒にいます。</p>				
9		名前	コンゴウフグ	学名	<i>Lactoria cornuta</i>	分布	インド洋・太平洋
		特徴	<p>角が出ない幼魚がサイコロみたいで特に可愛い。角が出始めても可愛さは変わりませんが20cm以上になるので水槽の大きさに注意が必要です。フードはエビ系やアサリ等をよく食べます。</p>				
10		名前	シリキルリスズメダイ	学名	<i>Cbrysiptera parasema</i>	分布	西部太平洋
		特徴	<p>シッポが黄色いからシリキ、誰がつけたのか安易な名前ですね。調子がいいとギザギザの背ビレが目立ちます。シリキは同じ種類やブルー色のスズメダイ系の魚とは相性があいません。複数入れない用にしましょう。</p>				






11		名前	ルリヤッコ	学名	<i>Centropyge bispinosus</i>	分布	インド洋～西部太平洋	特徴	紫の色合いがきれいです。おとなしくサングの岩陰が落ち着くようです。固体に寄り色合いが多少異なるようです。
12		名前	タテジマキンチャクダイ	学名	<i>Pomacantbus imperator</i>	分布	インド洋～太平洋	特徴	慣れるとフードを人の手から直接食べるほど人になつきます。目が合うだけでフードをねだる姿は愛おしいですね。幼魚の様子は渦巻状になっていて親と全く違う色合いです。幼魚から飼い成魚になるに従い模様の変る事を楽しむのも面白いですね。
13		名前	マンジュウイシモチ	学名	<i>Spbaeramia nematoptera</i>	分布	西部太平洋	特徴	テンジユクダイの仲間。色合いが可愛い。その色合いから英名でパジャマカーディナルとも呼ばれ親しまれています。水槽内をあまり泳ぎ回らず仲間と同じ場所にホバリング状態で停滞しています。
14		名前	ネットアイズズメダイ	学名	<i>Pomacentrus moluccensis</i>	分布	西部太平洋～インド洋	特徴	薄い黄色がとてもきれいです。元気すぎるので小さい水槽では入れるメンバーを考えないとお山の大将になってしまいます。
15		名前	ナンヨウハギ	学名	<i>Paracanthurus hepatus</i>	分布	インド洋～太平洋	特徴	ブルーの体に独特な黒いラインで尾ビレが黄色。ヒレを良く動かし泳ぎ方が独特です。小さいうちから上手に育てたい魚です。ナンヨウハギはとても優しく、他の魚に攻撃をすることはありません。ライブロックの僅かな隙間も通り抜けます。自分から隙間を探して遊ぶようにも見えます。水槽の掃除のときはその隙間に横になりながら隠れます。成長すると25cm以上になるので小さな水槽には不向きです。

16		名前	ハマクマノミ	学名	<i>Amphiprion frenatus</i>	分布	インド洋～西部太平洋
		特徴	その色合いから「トマト」とも呼ばれている。日本でも良く見られタマイタダキイソギンチャクと共生する。				
17		名前	フィジー・フォックス	学名	<i>Siganus magnificus</i>	分布	東部インド洋
		特徴	背びれがギザギザであいきょうある魚です。性格はおとなしく飼育しやすい。頭だけ見るとヒフキアイゴに似ています。ストレスを感じると体中黒くなります。				
18		名前	クロユリハゼ	学名	<i>Ptereleotris evides</i>	分布	インド洋～中・西部太平洋
		特徴	ヒレを広げるととても優雅。名前の通り美しいハゼです。雄の背びれは前の方が黄色で見分けやすいですね。				
19		名前	ワヌケヤッコ	学名	<i>Pomacacanthus annularis</i>	分布	西部太平洋～インド洋
		特徴	頭の辺りにある○印が特徴ブルーのラインも芸術的な美しさがあります。大きな水槽に入れておくと下の方の少し暗いあたりがおちつくようです。				
20		名前	パープル・リーフ	学名	<i>Pentapodus sp.</i>	分布	インド洋～西部太平洋
		特徴	黄色いラインがとてもきれい。フエダイに近い種類です。大きくなると30cmほどになり泳ぎが速く小さい水槽には不向きです。				

21		名前	プテラポゴン・カウデルニ	学名	<i>Pterapogon kauderni</i>	分布	西部太平洋
		特徴	テンジクダイ科のこの魚は形がとてもユニークです。そして子育てから稚魚の隠れ家まで総てユニーク…ガンガゼと言うウニの仲間が大好きで、その尖った間に入り込みマウスブリーダーとして子育てをします。最近ではなかなか入手できない魚です。				
22		名前	イトヒキテンジクダイ	学名	<i>Apogon leptacanthus</i>	分布	インド洋～太平洋
		特徴	数を多く入れると群れて泳ぎます。1匹でも綺麗ですが群れて泳ぐと更に綺麗。大きな水槽にはいっぱい入れて思いっきり群泳させてみたいですね。				
23		名前	チンアナゴ	学名	<i>Heteroconger bassi</i>	分布	西部太平洋～インド洋
		特徴	砂の中に潜ります。隠れている部分は以外に長く成魚になると40cmにもなります。小さな水槽では中々飼育する事ができませんがいったん慣れると同じ場所で可愛く見られます。「ガーデンイール」の名でも知られています。				
24		名前	アケボノチョウチョウウオ	学名	<i>Chaetodon melannotus</i>	分布	インド洋～西部太平洋
		特徴	チョウチョウウオはサンゴを主食とするほど良く突っきます。サンゴを飼育するのであればチョウチョウウオは別の水槽で飼う方が無難です。しかしきれいで可愛い魚ですね。				
25		名前	バイカラー・ドットイーバック	学名	<i>Pseudochromis paccagnellae</i>	分布	西部太平洋～東部インド洋
		特徴	ニセスズメの仲間。前半分はショッキングピンクで後ろ半分はレモンイエロー。なぜこんな色になったのか誰でも疑問に思う事でしょう。				

熱帯魚

1		名前	アルビノエンゼルフィッシュ	学名	<i>Pterophyllum scalare var.</i>	分布	改良品種
		特徴	独特の形で人気があります。小さいうちは他の小魚と一緒に入れられますが大きくなると別にしたほうが良いでしょう。男の子と女の子と一緒に入れておくと卵を産みます。その際はとても気が荒くなり、攻撃的になります。時には水槽に入れた手を強く突きます。				
2		名前	グッピー	学名	<i>Poecilia reticulata var.</i>	分布	中米(改良品種)
		特徴	なんとと言っても卵胎性メダカは子供が増えます。気が付くと水草の陰に稚魚が泳いでいます。その色合いを楽しむため親魚を掛け合わせてより良い色合いを作るブリーダーも多く存在します。それゆえ種類が大変豊富です。しかしご自身の水槽内で飼育する場合男の子と女の子を分けて子供を増やさない方が理想と考えます。				
3		名前	アルビノ・グローライトテトラ	学名	<i>Hemigrammus erythrozonus var.</i>	分布	東南アジア改良品種
		特徴	透き通る体がきれいに輝きます。やはり群れで泳がしたい魚ですが小さい水槽には1匹でも可愛いと思います。				
4		名前	コンゴ・テトラ	学名	<i>Phenacogrammus interruptus</i>	分布	中央アフリカ・コンゴ
		特徴	尾ヒレが独特の形をしています。存在感の有る魚です。大きめの水槽に入れることをお勧めします。				
5		名前	プラチナ・セルフィンモーリー	学名	<i>Poecilia velifera var.</i>	分布	改良品種
		特徴	ヒレを広げるとまるでヨットの帆のような姿からこの名前が付けました。ベリヘラと言う呼び名でも親しまれています。				






6		名前	トランスルーセントグラスキャット	学名	<i>Kryptopterus bicirrhis</i>	分布	タイ・マレーシア
		特徴	<p>グラス系の魚は骨が丸見えで透き通っていますが、状態が良いほど虹色に光輝きます。警戒心が強く余り正面には出てきません。仲間がいるといつも一緒の所で停滞しています。実はこの魚は夜行性で暗い時に活発に泳ぎ回ります。したがってフードを与える時も夜暗い時が理想です。フードは一度にたくさん上げないで2~3回に分けて与えてください。昼間も暗い場所を好みます。明るい時はいつも仲間と寄り添いホバリング状態です。夜はその逆で水槽内をスピードを出して泳ぎまわります。性格は穏やかでとても大人しい魚です。</p>				
7		名前	ニューギニアレインボー	学名	<i>Iriatherina wernerii</i>	分布	ニューギニア島
		特徴	<p>仕入れた直後は殆ど普通の小魚ですが1年位経つとヒレが伸びてそのヒレを広げた姿がとてもきれいです。</p>				
8		名前	ネオトワフ・レインボー	学名	<i>Nelanotaenia plaecox</i>	分布	パプアニューギニア
		特徴	<p>丈夫で結構長生きします。水がきれいだと光が当たることによりその名の通りキラキラと虹色に光ります。</p>				
9		名前	ブラックファントム・テトラ	学名	<i>Megalimphodus megalopterus</i>	分布	ブラジル
		特徴	<p>まるで戦闘機のようなそのカッコ良さが人気です。丈夫でおとなしく飼育しやすい種類です。</p>				
10		名前	アルビノ・コリドラス	学名	<i>Corydoras eques</i>	分布	改良品種
		特徴	<p>東城久幸の描いた絵本童話「シロコリぼんたの大冒険」で主人公役として出ています。とにかくヒョウキンの一言。なぜか女性に大人気。時々死んだフリをします。知っていても必ずだまされます。</p>				






11		名前	ラスボラ・ヘテロモルファ	学名	<i>Rasbora heteromorpha</i>	分布	マレー半島
		特徴	黒い部分の模様が三味線のバチに似ているので通称「バチ」と呼ばれています。成魚になると婚姻色でオレンジ色が強くなりとてもきれい。数多く入ると群泳します。				
12		名前	アフリカンランプアイ	学名	<i>Aplocheilichthys normani</i>	分布	シエラレオネ～カメルーン
		特徴	目の上が蛍光色に光る事でランプアイの名前が付けました。1匹より群れでいるほうがきれいにみえます。幼魚の方がより強い光に見えます。				
13		名前	カーディナル・テトラ	学名	<i>Paracheirodon axelrodi</i>	分布	ネグロ河
		特徴	一見ネオンテトラのように見えますがお腹の赤い部分がネオンテトラより長く体も一回り大きくなります。群れで泳がせる事がレイアウト水槽に似合いますが入れすぎは絶対MGですね。				
14		名前	ネオン・テトラ	学名	<i>Paracheirodon innesi</i>	分布	アマゾン河
		特徴	熱帯魚の代表種。水草のレイアウトには欠かせません。群で泳がしたいところですが、やはり入れすぎはダメですね。ネオンテトラの寿命は1～2年とか2～3年とか言う人が多いのですが、5年は生きる魚です。大切に扱うようにしてください。				
15		名前	ドワーフ・グラミィ	学名	<i>Colisa lalia</i>	分布	インド・バングラディッシュ
		特徴	優雅に泳ぐので60cm水槽に1ペアで十分存在感がある魚です。この魚は高水温にもとても強く、夏の暑い時期でも大丈夫です。				

16		名前	ホワイトスマトラ	学名	<i>Puntius tetrazona var.</i>	分布	改良品種
		特徴	スマトラの種類は気性が荒い等と書かれている書物もありますが私にはそうは見えません。				
17		名前	アマロクロミストーマシー	学名	<i>Anomalochromis thomasi</i>	分布	シエラレオーネ
		特徴	小型のシクリッドの代表的な種類。赤・黄・青・メタリックの配列が宝石のように輝きます。水草レイアウト水槽にタニシが大発生してしまったらトーマシーの幼魚を2〜3匹入れるときれいにタニシがいなくなるほど良くタニシを食べてくれます。しかしタニシがいなくなり少し成長したトーマシーをレイアウト水槽から又他へ移すときは少々苦労します(アレコレクロウスルトーマシー?)				
18		名前	レッドビーシュリンプ	学名	<i>Caridina sp.</i>	分布	改良品種
		特徴	愛好家がビーシュリンプの色素を調整し作りだしたエビです。更にそれらが混ざり合い現在は様々な色合いの個体が出ています。コツとしてはいっぺんに多く入れず5匹位を数回に分けて購入しましょう。コツが解ればほって置いても増え始めます。				
19		名前	ゼブラ・ダニオ	学名	<i>Danio rerio</i>	分布	インド
		特徴	一見地味に見えますがとても親しみやすい魚です。いつも元気に水槽の上の方を泳ぎまわっています。しかし泳ぎが早い為小さな水槽ではかわいそうです。最低でも90cm以上の水槽に入れたいですね。飛び出しにも注意してください。				
20		名前	ミッキーマウス・プラティー	学名	<i>Xiphophorus maculatus var.</i>	分布	改良品種
		特徴	尾びれのミッキーもようがはっきり出ている個体とそうでない個体があるので良く見て可愛いものを選ぶと良いでしょう。卵胎生のため稚魚も自然と増えて行きます。増えすぎにはくれぐれも注意をしてください。				

21		名前	プリステラ	学名	<i>Pristella maxillaris</i>	分布	ブラジル南部
		特徴	地味な色合いですがとても可愛く丈夫でおとなしい魚です。				
22		名前	ペンギン・テラ	学名	<i>Thayeria boehlkei</i>	分布	アマゾン河
		特徴	少し斜め気味に泳ぐのが特徴。見方によってはペンギンに見えます？				
23		名前	ミノズ・テラ	学名	<i>Hemigrammus bleheri</i>	分布	アマゾン河上流
		特徴	頭部が赤く尾びれに入る縞模様がきれい。大変ナイーブな性格。おとなしい女性にも思えます(最近いますかね?...)状態が好いほど顔が赤くなります。				
24		名前	アカヒレ	学名	<i>Tanichthys albonubes</i>	分布	中国広東省
		特徴	私の知る限り一番安く購入できる魚です。夏場ビンに入れられ売っているのを良く見かけますがせめて金魚鉢くらいに入れてあげたいものです。値段は安くても大変丈夫で元気です。				
25		名前	ゴールデン・アルジーイーター	学名	<i>Gyrinocheilus aymonieri</i> var.	分布	改良品種
		特徴	水草レイアウト水槽ではお掃除やさんとして人気があります。小さい水槽の場合レイアウトとバランスが悪くなるので90cm以上の水槽に入れたいメンバーです。				



水草

1		名前	ペニワート	学名	<i>Hydrocotyle leucocephala</i>	分布	南米
		特徴	円形の葉がとても可愛い女性に人気のある水草です。水景の下の方でボリュームを出すととても絵になります。しかしほっておくと直ぐ水面まで伸びて水槽全体蔽い尽くします。水深が80センチくらいある水槽では途中から根を出しながらも成長を続け、交互に出す丸い葉が幻想的に演出してくれます。				
2		名前	タイガーロータス グリーン	学名	<i>Nymphaea zenkeri</i>	分布	西アフリカ
		特徴	淡い色合いの葉に赤い斑がとても美しい睡蓮の仲間。光とトリミングは欠かせません。時おり出す浮き葉も面白い。				
3		名前	ウォーター・マツシユーム	学名	<i>Hydrocotyle vulgaris</i>	分布	ヨーロッパ
		特徴	名前の通りキノコをてっぺんに付けた独特の形が面白い。レイアウトになり難いと言われているがこの面白さを生かせないほうが情けないですね…				
4		名前	クリプトコリネ・ウェンティ・グリーン	学名	<i>Cryptocoryne wendtii</i>	分布	スリランカ
		特徴	主に前景で使いますが増えすぎて困るくらい良く成長します。底砂は砂利でもソイルでも大丈夫。葉が水槽のガラス面につかない位のスペースを作ってあげてください。水上葉で売られている物が殆どのため購入時葉が抜けやすくなっています。				
5		名前	ウイローモス	学名	<i>Fantinalis antipyretica</i>	分布	世界各地
		特徴	ミズゴケの仲間ですがアクアリウムには欠かせないアイテムです。流木に巻きつけてもきれいに伸びていきます。テラリウムにも良く似合います。テグスを使った方法が良く知られていますが最終的には中心に新鮮な水や光が届かない事で中から悪くなってしまいます。流木などに直接着けるためには伸びては剥ぎを繰り返します。				

6		名前	マヤカ	学名	<i>Mayaca fluviatilis</i>	分布	アメリカ熱帯～亜熱帯域
		特徴	私の大好きな種類です。とてもきれいで線の細い水草で、植える時は2本ずつ植えていきます。いっぱい植えると柔らかいイメージでさわやかな感じを演出してくれます。明るいグリーンがとてもきれいで、それを水面から見ると更にきれいに輝いて見えます。優しい魚と一緒に入れたいものです。長くなりすぎた時は途中から切り取り又ピンセットで植えます。茎が柔らかいので指先でも簡単にちぎる事ができます。				
7		名前	アヌビアスナナ	学名	<i>Anubias barteri var. nana</i>	分布	西アフリカ
		特徴	少し濃いグリーンの色合いがとてもレイアウトを引き締めて自然観を演出してくれます。余り強い光や長いライティングは葉に苔が付きやすいため弱めの光や短めのライティングがよいでしょう。根がきれいに伸びて流木に活着します。又株状に伸びるので適度に切り又他で使います。悪くなった葉は指でちぎる様に取ります。				
8		名前	シペリス	学名	<i>Cyperus helferi</i>	分布	タイ
		特徴	細長い葉がとてもきれいなロゼット草。レイアウトが引き締まり扱いやすい。株がくっついてポットに入って売っている場合があります。ピンセットで根っこに付いているウール状の綿を丁寧に落とし、一株ずつ分ける。手で箸を割るようにすると容易に分ける事ができます。念入りの水洗いはタニシの卵を落とす効果もあります。				
9		名前	カボンバ・カロリニアーナ	学名	<i>Cabomba caroliniana</i>	分布	北米
		特徴	金魚藻として売られている水草の一番人気。レイアウトでは高さとボリュームを出すのには最適です。他にカボンバ・アクアティカ、レッド・カボンバ、イエロー・カボンバ等があります。時おり小さな花を付けている物が売られています。水の中に入れてもとてもきれいです。底砂はソイル系を好みます。				
10		名前	ハイグロフィラ・ロザエネルヴィス	学名	<i>Hygrophila polysperma var.</i>	分布	改良品種
		特徴	上の方が濃いピンク色できれいな有茎草。5～10本程度を濃い色合いの水草のポイントに使うと水槽内に花が咲いたようにきれいに引き立ちます。。もちろんいっぱい植えても大変きれいなレイアウトが作れます。ソイル系の方が育て易いが砂利に植えても長持ちします。伸びてきたら上の部分を切り頭だけを前景に使うのもレイアウトの秘訣です。又伸びてきたら下のほうで切り伸びた部分を中景に移動して使います。				

11		名前	ロタラ・インジカ	学名	<i>Rotala indica</i>	分布	アジア
		特徴	赤系の色合いがとても美しい。レイアウトではポイント的に使いやすい水草です。ビオトープやテラリウムで育て水上まで育てると小さいピンク色の花も楽しむことができます。				
12		名前	スクリュウ・バリスネリア	学名	<i>Vallisneria gigantea var. rubra</i>	分布	日本(琵琶湖)
		特徴	ネジレモと言う和名もある親しみやすい水草です。その名の通り葉全体がねじれています。レイアウトではポイント的に使うのが理想ですが、ランナーでどんどん増えていきます。気が付くと水槽全体に広がってしまいます。ランナーをハサミで切り定期的に間引きます。底砂はソイル系を好みます。				
13		名前	ウォーター・ウイステリア	学名	<i>Hygrophila difformis</i>	分布	アジア
		特徴	大きな水槽でボリュームを出すのに最適です。水槽の周りに植えていくとレイアウトが容易に楽しめます。草全体に浮力があるためしっかり植え込まないと直ぐに浮いてきます。特に茎の太い物は要注意です。				
14		名前	リシア	学名	<i>Riccia fluitans</i>	分布	全世界
		特徴	リシアはもともと浮き草のため適度な光とCO2があれば水面一杯に良く育ちます。しかしそれではレイアウトにはなりません。そこでネット状の中に入れて楽しむ方法や石などにテグスで絡み付ける方法で水中に沈め楽しめます。しかしいい状態は長続きはしません。ネットの中に光が行かない事で最後ははがれて又水に浮いてしまいます。レイアウトの写真集では良い所だけを写しているのですずっとそうなっていると信じ込む人がよくいます。				
15		名前	アナカリス	学名	<i>Egeria densa</i>	分布	世界各地
		特徴	濃い色合いでしっかりした感触、専門書ではレイアウトに適さない等と書いている物もありますがその人はレイアウトをした事がないのでしょうか！				

16		名前	タイガーロータス(浮き葉)	学名	<i>Nymphaea zenkeri</i>	分布	西アフリカ
		特徴	水中の葉も綺麗ですが水面に顔をのぞかせた姿が又たまらない魅力を感じます。水面に浮き葉を出す事により水中の水草に光は当たりにくくなります。しかしそれは自然の世界、水槽では側面からの光も入るので心配はいりません。				
17		名前	ヘアークラス	学名	<i>Eleocharis acicularis</i>	分布	日本・全世界
		特徴	日本の休耕田によく見られる。「マツバイ」と言う和名でも知られる。レイアウトするには根気が必要、2~3本ずつピンセットで根気良く植え込みます。光りとCO2を添加する事に寄り増えていきます。密集しすぎない様に植えるのもコツです。				
18		名前	ラージ・パールグラス	学名	<i>Micranthemum umbrosum</i>	分布	北米
		特徴	細い茎に細かく丸い葉、そして淡く明るい黄緑が美しい。状態良く密集させて育てたい水草です。水槽に限らず丸い器にソイルを入れて小さめのエビや小魚を入れて楽しむ方法もお勧めです。この方法であればCO2もろ過も必要ありません。				
19		名前	エキノドルス・ウルグアイエンシス	学名	<i>Echinodorus uruguayensis</i>	分布	ウルグアイ
		特徴	柔らかいイメージで透明感のあるの葉は大きくなると水面まで届くくらいに成長します。存在感が高いので大型水槽で使う事をお勧めします。水温を安定させる事が大事な事です。特に高水温には注意です。				
20		名前	ロタラ・インジカ	学名	<i>Rotala indica</i>	分布	アジア
		特徴	線の細い水草ですが意外に丈夫です。数多く入れて楽しみたいものです。この水草はトリミングをまめにしなくてもその方が逆に独特のボリュームをかもし出します。				

21		名前	ネサエア・クラシカリス	学名	<i>Nesaea crassicaulis</i>	分布	アフリカ
		特徴	レイアウトではポイントで使うのが一番。色合いが強すぎる為密集させるとそれに勝る物が無く難しいレイアウトになってしまいます。しかしあえてそれに挑戦するのも面白いでしょう。				
22		名前	ウォーター・バコパ	学名	<i>Bacopa caroliniana</i>	分布	北アメリカ
		特徴	丸みを帯びた葉っぱが可愛い。一度はレイアウトで使いたい水草です。ビオトープでも楽しめます。もし茎の下の方が柔らかくなってきたら確りしているところで水切りし切った上の部分を又植えて使います。下の部分は抜いて捨てます。				
23		名前	レッド・ルドウィジア	学名	<i>Ludwigia repens</i>	分布	北アメリカ
		特徴	少し丸めな葉の裏側が赤く存在感のある有茎草です。一本一本がしっかりしています。レイアウトではポイント的にもボリュームを出す時にも使えます。				
24		名前	ピグミー・チェーン・サジタリア	学名	<i>Sagittaria sbulata var. pusilla</i>	分布	北アメリカ
		特徴	ヘアグラスよりやや葉が大きい物の前景に茂らす事に寄り水槽全体に柔らかい雰囲気をかもし出します。光が少なくても良く育ちます。				
25		名前	マツモ	学名	<i>Ceratophyllum demersum</i>	分布	世界各地
		特徴	根を持たない沈水性の水草です。これが意外とレイアウトに使いやすい。根を出さなくても底砂に差し込むだけで長持ちします。色合いも穏やかできれいに見えます。				